

1 一般的なゴミの回収での対応

(1) 可燃・プラ・不燃ごみ（袋で出せるもの）

体の弱い人や指定の収集場所にゴミを出せない方について、自治会から対象者を吸い上げて要望書を提出してもらおう。要望書をもとに、家の前まで収集している。

自宅前と、指定の収集場所の回収の割合は半々である。すべての回収を自宅前にすることは経費が掛かり困難である。できる限り工夫して対応してほしい。

(2) 資源ごみ

回収はしていない。地域の資源集積所に出す。

2 一般的なゴミ回収とは別の回収について

(1) 北名古屋市一般廃棄物処理基本計画（R2年3月策定）の内容

取り組み	内容
高齢者等ゴミ出しサポートの検討	高齢者世帯や障がい者世帯等でゴミ出しが困難な世帯に対するゴミ出しサポートの方策を検討していきます。

「表 4 - 8 （ 2 ） 取り組み内容」（ p - 3 8 ） から抜粋

(2) 取り組み状況

対象者や実施方法等の情報を他市町から収集し検討中。

(3) 今後について

- ・対象者選定のため地域包括支援センター、介護支援専門員等の意見を聞きたい。
- ・要介護で一人暮らしが何名いるかなどの情報が知りたい。
- ・事業の開始は対象者を絞り、徐々に拡大したい。

3 ゴミ出しの問題のある家への環境課職員の対応

家の中の物に関しては、手がつけられない。家の外のものに関しては、職員 2 人体制で、何度か訪問し声掛け等を実施。年単位のかかわりが必要。きれいになってきた家もある。